

## 夏休み号

そなえあればうれしいなし

校長 桐ヶ谷 淳子

# 学校 だより



大和市立草柳小学校  
大和中央3-6-1

明日から夏休みが始まります。先週あたりから暑さが本格的になり、熱中症の心配に加え、突然のゲリラ豪雨や雷雨にも注意をする日が続きました。それでも今日、何とか無事に1学期の終了式を終えることができました。これも保護者、地域の皆さまのご理解、ご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

先日の新聞に、台風の記事が載っていましたが、昨年日本には台風が一つも上陸しなかったと書いてありました。それを読みながら意外だと感じてしまったのは、異常気象が続き、毎年のように各地で河川が氾濫し、その映像が鮮明に記憶に残っているからかもしれません。3日には静岡県熱海市で土砂災害が発生し、命を落とされた方も数多くいます。神奈川県でも広範囲にわたって避難指示が出され、箱根には7月の観測史上最大の量の雨が降ったそうです。「数十年に一度」あるいは「経験したことのない」大雨が降るたびに、その地域には特別警報が出され、住民は「ただちに命を守る行動をとってください」と呼びかけられます。そんなことが日常的に起こらないことを祈りつつ、やはり日頃の備えの大切さを感じます。住んでいる地域の特徴を知っておくこと、避難場所や連絡手段の確認、備蓄品の点検など、この夏休みにぜひご家庭で防災について話し合ってみてはいかがでしょうか。

大いなるものが過ぎゆく 野分かな  
(高浜 虚子) ※野分とは台風のこと

大自然の力は絶大ですが、命を守るために、日頃からの準備を怠らないことが必要なのだとあらためて感じています。

7月の子どもたちの様子から

応急手当講習会  
(12日)  
6年生



情報モラル教育  
(15日)  
全学年

水遊び(生活科)  
(15日)  
1年生



クラブ活動  
(7日)  
ダンスクラブ

保護者の皆さまには2学期も引き続き検温や健康観察チェックシートの提出にご協力をお願いいたします。

また、1学期間子どもたちの下校を見守ってくださった「おかえりなさい運動の会」の皆さまに、保護者の皆さまからも一言お礼を言っていたければと思います。

8月26日の始業式に子どもたちの元気な顔が見られることを楽しみにしています。